難問

# 因数分解の応用問題 ③

その1

「文字の置きかえをする」

① $x(\underbrace{a+b}_{M})-y(\underbrace{a+b}_{M})$

( )を1つのかたまり(文字)とみなす

$\boxed{a+b=M \text{ とする}}$

$= xM - yM$

共通因数Mがあるので因数分解できた。

$= M(x-y)$

$= (a+b)(x-y)$

Mを元に戻しておわり

② $\boxed{ax}\boxed{-ay}\boxed{-x}\boxed{+y}$

4つの項がでている式

2つずつに分けてそれぞれを共通因数でくくろう。

※( )の中が同じになるように気をつけて。

$ax-ay \mid -x+y$

( )の中が同じになるようにしたいので $x+y$ を( )でくくって符号を変える。

$= a\underbrace{(x-y)}_{M}-\underbrace{(x-y)}_{M}$

共通因数Mがあった。

$= aM - M$

$= M(a-1)$

$= (x-y)(a-1)$

Mを元に戻しておわり